

なぜをたどる旅 22

長崎の眼鏡橋からのぞいてみれば 24

○材料のたどり方 長崎の石の風景編 30

眼鏡橋に魅せられ誕生した種山石工集団 34

水系と地形を読み解いた石橋王 松田新之助 44

青の洞門と永久に日本一の石橋 耶馬溪橋 46

謎多きコンクリート橋 名島橋 48

○もし、この橋がなかったら？ 50

どんなをたどる旅 52

日本三大大暴れ川 筑紫次郎に挑んだ筑後四堰 54

五庄屋伝説 大石堰 56

人力の及ぶところにあらず 袋野隧道 60

一投一沈 恵利堰 62

アマガニタンを緑に変えた山田堰 64

○やわらかな土木遺産 川原園井堰 70

水がつくった白壁の街並み 72

伝統の粗朶沈床 デ・レーケ導流堤 74

語り継がれる28水害 76

石炭から電気へ 水運から陸運へ 78

治水の神様 成富兵庫と出会う石井樋 80

○土木と自然環境の共存 84

起伏を克服する明正井路 86

水争いを鎮める円形分水 90

○水をたどるときに土木遺産 94

どのようにをたどる旅 96

堀川のクミ跡は治水と石炭の歴史 98

石炭と鉄と水そして高炉セメント 102

世界初の海底トンネル 関門鉄道トンネル 106

赤と灰色の煉瓦の物語 110

奥深き煉瓦積み ねじりまんぼ 114

土木遺産の鉄道旅 肥薩線 116

九州の鉄の歴史が刻まれた橋梁 118

日本の長大橋の原点 西海橋と新西海橋 120

離島架橋の夢 天草五橋 124

若戸大橋を下から見る 若戸渡船の旅 126

西海橋、若戸大橋そして関門橋 132

○世界初、日本一のリレー 134

原型と変遷をたどる旅 136

- 参勤交代 関門海峡を渡る 138
- 長崎街道 象と砂糖の物語 142
- 旧街道の見どころキーワード 144
- 土木の神様 加藤清正 148
- 海を農地に変えた八代干拓 152
- 難所は要所 二重峠の石畳 160
- 豊後街道を往く 土木遺産な旅ルート 164
- 海舟日記でたどる土木遺産な旅 168
- 肥後街道 野津原宿の謎と宝もの 172
- 長崎街道 天下の峠を貫いた日見トンネル 174
- 地形の克服を知る加久藤トンネルとループ 178
- 旧街道と国道は土木遺産の宝庫 180

暮らしの風景をたどる旅 182

- 日本初の上水道ダム 本河内ダム 184
- 耳川水系ダム建設の革新 186
- 機械化技術の先駆け 塚原ダム 188
- 閣下と呼ばれるアーチダム 上権葉ダム 190
- 公文書となった九州豪雨の日のメモ 198

- 地球を感じる地熱発電所 200
- 風景画のように記憶に残る道やまなみハイウェイ 202
- 日本の美しい道をつくるクロソイド曲線 206
- 砂防堰堤 嬉し泣き 208
- 世界に誇る命を守る砂防技術 210
- 決して忘れない ひとつとひとつと豊堤 212
- 展望台から防災を考える 虹の松原 214
- 人を思い技術を知る土木遺産の味わい方 216

土木遺産な旅のつくり方 218

- まらの土木遺産を探してみよう 220
- 土木遺産な旅づくりの6つのポイント 222
- 旅に、ご案内と体験をプラス 228
- 八女から山鹿を旅してみました 232
- 土木遺産な旅ノート 258
- 鳥の目で行く土木遺産な自転車ルート 274

あとがき 278

土木遺産 in九州 目録 282

主要参考文献・参考資料 288

協力機関・写真協力 290



秋月眼鏡橋

長崎警備役の折、石橋群を見てその頑丈さに驚いた八代藩主黒田長舒は、領民のため架橋に着手するが文化4年(1807)、ほぼ完成していた石橋は大音響とともに崩壊。完成を見ずしてこの世を去った。領民の願いによって再び架けられた悲願の石橋は、完成以来220年あまりの時を刻んでいる

○ 福岡県朝倉市

枕崎港

ユネスコ食の無形文化遺産に登録された和食を支える鰹節。その原料となる鰹の水揚げで知られる。西防波堤と南防波堤は漁船の大型化により、明治43年(1910)から8年をかけて造られた。西防波堤の美しい巻石積みが当時のまま残っている

○ 鹿児島県枕崎市



高千穂町田原の棚田

世界農業遺産に認定された、宮崎県の高千穂郷・椎葉山地域には、1,800haの棚田が営まれている。標高の高い傾斜地で農業用水を確保するために建設された山腹用水路は500kmにも及び、斜面を流れ落ちる雨水を受け排水することで、集落を災害から守る役割も果たしている

○ 宮崎県西臼杵郡高千穂町